JACC Japan Asia Culture Center

10日間の旅

インドネシア国際理解キャンプ

～インドネシア人学生と創り・感じ・学び合う～

日本の当たり前は、世界の当たり前でないこと。違う価値観で生きている人とその価値観をつくる社会を知ることは、気づいていなかった日本の良さを発見し、新しい生き方を学ぶチャンスです。インドネシアの古都で今も王様がいるジョグジャカルタ。ジャワの伝統文化が生活に根付いていながら、現代アートも盛んです。バティック（ろうけつ染め）も有名です。人々は穏やかで驚くほど人懐こいです。また、インドネシアは人口世界第四位であり、日系企業の進出先として今最も注目を浴びている国の一つです。一方で、取り残される環境汚染や貧困など社会問題も深刻です。この 10 日間ではこれらを多角的に感じてもらいます。自分の人生で大事にしていきたいもの、今後日本や世界をどんな風に創っていきたいか考える機会にもなると信じています。

出発日	到着地	旅行代金	
		早期学割（出発45日前まで）	学生
8月22日(金)	東京・大阪	259,000円	264,000円
9月5日(金)		240,000円	245,000円
1人部屋追加代金		18,000円	

■宿泊：　ツアー参加中は他の参加者またはインドネシア人学生との相部屋になります。
ダブルベッド1台のシェアとなります。

■ホームステイ泊：　1家庭に1～3名（予定）

※次の空港施設使用料、空港諸税、燃油サーチャージ（燃油付加運賃）は旅行代金に含まれておりません。
旅行代金と併せてお支払ください。（※2014 年 4 月 1 日現在）
①日本国内の空港施設使用料（成田 2,040 円、関空 2,650 円）　旅客保安サービス料（成田 500 円、関空 300 円）
②インドネシア国内の空港諸税（200,000 ルピア）③燃油サーチャージ（ガルーダ・インドネシアの場合 29,000 円）
※ボロブドゥール入場料は現地にて別途お支払頂きます。（通常 20US ドル、国際学生証がある場合 10US ドル）
※大阪出発のお客様も東京経由となる場合がございます。国内線が羽田便の場合の羽田 -- 成田空港間の移動、また乗継により前後泊が必要な場合お客様ご自身の手配・ご負担となります。
（移動 リムジンバス片道 3,100 円 /2014 年 4 月 1 日現在）

日程	訪問都市	スケジュール
1	成田・関空発 ジョグジャカルタ	7:30～13:00　空路　インドネシアへ（インドネシア国内または日本国内乗継） 17:00～23:00　ジョグジャカルタ着 到着後、宿泊施設へ。簡単なオリエンテーション後、就寝。 【ゲストハウス泊】
2	ジョグジャカルタ	【午前】インドネシア学生と合流、オリエンテーション テーマ説明、日本語・英語で参加動機のシェア、インドネシア人学生と自己紹介、周辺散歩などを行います。 【午後】市街地散策。宮殿周辺などを回ります。 【夜】フリー　【ゲストハウス泊】
3	ジョグジャカルタ	【午前】環境問題に取り組むNGO Hijiauのプロジェクト現場訪問（予定） 訪問先がインドネシアの社会問題に取り組む、他のNGO団体となる場合があります。 【午後】日本文化ワークショップ打ち合わせ 【夜】フリー　【ゲストハウス泊】
4	ジョグジャカルタ	【午前】インドネシアの宗教を理解するワークショップ インドネシア人学生から生活に根付いている宗教の存在を学びます。 【午後】小学校訪問。先生と日本文化ワークショップ打ち合わせ インドネシアの宗教を理解するワークショップ 【夜】フリー　【ゲストハウス泊】
5	ジョグジャカルタ	【終日】フリー　【ゲストハウス泊】
6	ジョグジャカルタ	【午前】日本文化ワークショップの準備。午前から学校に行く可能性もあり 【午後】小学校での日本文化ワークショップ 【夜】フリー　【ゲストハウス泊】
7	ジョグジャカルタ	【午前】世界遺産　ボロブドゥール観光 【午後】ボロブドゥール周辺の村を訪問＆ホームステイ 踊りなどの伝統文化を習い、彼らが次世代に文化を継承する方法を垣間見る。村の子どもたちと昔ながらの遊びをしたり。 【ホームステイ泊】
8	ジョグジャカルタ	【午前】日の出。村の朝を体験。ゲストハウスに移動。午後の発表準備。 【午後】テーマのある旅　発表会 活動で学んだこと、感じたことを発表しあう。（日本語・英語） お別れパーティー準備（日本食を披露してもよし！） 【夜】お別れパーティー　【ゲストハウス泊】
9	ジョグジャカルタ	【午前】出発までフリー 【午後】空港に向けて出発。 13:00～22:00　空路　日本へ （インドネシア国内または日本国内乗継） 【機中泊】
10	成田・関空	5:00～13:00　日本着

※上記日程、活動、時刻等は現地事情により変更になる場合があります。
※上記フライトパターンは、ガルーダ・インドネシア航空利用の場合の例です。
※航空会社によっては、２回の乗り継ぎが必要となる場合があります。

旅行企画・実施　（株）日本アジア文化センター

【食事】朝食 8 回・昼食 1 回・夕食 1 回　【最少催行人員】6 名
【添乗員】添乗員は同行しません。現地日本人スタッフが同行します。
【利用予定ホテル】ビアビアジョグジャカルタ、ルーマータマン、ルーマーエヤン、ザ JNM コテージ @ ジョグジャナショナルミュージアム ティガリマホームステイ、アリズホーム（1 日はホームステイ）
【利用航空会社】ガルーダ・インドネシア、全日空、大韓航空、日本航空
【申込条件】大学生・大学院生
【パスポート残存期間】入国時 6 ヶ月以上（査証欄空白ページ 3 ページ以上必要）
【必要ビザ】到着ビザ（25 米ドルが別途必要）

企画・コーディネート者が現地にて同行！

非営利団体　Alternative Project 代表
とくずみ　よしこ

東京都出身。インドネシア在住。異文化体験 × 地域の人と活動 × 社会問題をテーマに感じ学べる場をインドネシアで企画。NPO：ACTION や NICE を通してインドネシア、フィリピン、タイ、ケニア、韓国などで NGO の活動に参加。NICE のワークキャンプ（佐渡、タイ、北海道など）では現地での企画・コーディネート。「異文化 × 地域の人と活動」の面白さに魅了され、周りの参加者も今までの人生で一番楽しいと言いながら成長し、帰国後も変わっていく姿をみて若者へのノンフォーマル教育としての可能性を感じる。大学卒業後インドネシアの日系企業に就職。平行して alternative project を立ち上げ、インドネシアを体感するスタディーキャンプを企画。

インドネシア国際理解キャンプのポイント！

インドネシア人学生と毎日一緒に活動する！※

日中の活動から寝泊りまで日常生活をまるまる一緒にすごすことによって習慣の違い、意外な共通点が見つかります。笑ったり、お互いの人生について語ったり、帰国後もつながる一生の仲間になるでしょう。

主体性・積極性を持ってワークショップを作り上げる

環境教育や食育、子どもの自主性を重視したユニークな小学校で子どもたちへ日本文化を楽しく伝える授業をします。事前にどんな文化を紹介したいか考えて必要な材料を持ってきてください。（例：日本の遊びやスポーツ等）それぞれのアイディアを持ち寄ってワークショップを創ります。主体性、積極性、コミュニケーションなどつくるプロセスで学ぶことがたくさん！

共通語は英語

インドネシア人と一緒に活動する際共通語は英語です。完璧に話せなくても、伝えたい気持ちと笑顔があれば大丈夫！今まで勉強した英語をいざ使うチャンス。自然な英語を身に付けよう。

宗教ワークショップ

宗教は世界中で人々の生活に大切なもの。インドネシアも同じです。今回、インドネシア人学生がそれぞれの信仰する宗教、イスラム教、キリスト教、仏教、ジャワ独自の信仰などについてモスクや教会、お寺で説明してくれます。みなさんは日本の宗教について説明できますか？

世界遺産周辺の村にホームステイ

世界遺産の仏教遺跡ボロブドゥールを見て、地元の美味しいご飯をいただき、周辺の村の伝統的暮らしを体験します。神秘的な音のする楽器ガムランや踊りも習えます。夜はそのまま村にホームステイ。翌朝朝日を拝みます。ジャワのスピリッツを感じることができるでしょう。

※7 日目はインドネシア人学生が同行しない場合もあります。